

# 命を守るために ハザードマップの使い方

## 使いかた 1 お住まいの地域は、どのような災害の危険性があるか確認しましょう

大雨・台風時にはどの河川の氾濫により浸水するか、高潮の影響を受けやすいか、地震時には津波の影響を受けるおそれがあるかなど、ハザードマップで確認しましょう。



## 使いかた 2 災害ごとに避難のタイミングと避難先を確認しましょう

災害の状況やあなたの置かれた状況によって、命を守るための避難行動は異なります。大雨・台風、津波の災害ごとに命を守るための避難行動(避難タイミングと避難先)を確認しましょう。

### 大雨で河川氾濫が起きそうなとき



### 津波が発生したとき



## 使いかた 3 命を守るために、掲載している情報やマイタイムラインを活用し、日頃からの備えを確認

災害時には様々な情報が発信されます。いざというときにすぐ行動できるよう、掲載している情報や、書き込み式のマイタイムラインを活用し、日頃から備えておきましょう。

